

この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終る2015年3月までの期間限定で使用できます。

CASBEE[®] 新築[簡易版]

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年通補版Ver.2 (BPI/BEd対応) | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010bpl&bel(v.2.1)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)洛西口駅マンション	階数	地上7階
建設地	向日市寺戸町七ノ坪108番地、107番地の一部	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	84人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	事務所、物販店、集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年1月 予定	評価の実施日	2014年7月30日
敷地面積	970 m ²	作成者	河村建設株式会社
建築面積	540 m ²	確認日	2014年7月30日
延床面積	3,424 m ²	確認者	河村建設株式会社



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	96%
③上記+②以外の	96%
④上記+	96%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです (kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 2.8**

Q1 室内環境 **Q1のスコア = 2.9**

Q2 サービス性能 **Q2のスコア = 2.9**

Q3 室外環境(敷地内) **Q3のスコア = 2.4**

LR 環境負荷低減性 **LRのスコア = 2.7**

LR1 エネルギー **LR1のスコア = 2.5**

LR2 資源・マテリアル **LR2のスコア = 3.0**

LR3 敷地外環境 **LR3のスコア = 2.8**

3 設計上の配慮事項		
総合		
Q1 室内環境 住居部の昼光率は、2.0%以上である。カーテン・庇によりグレアを制御している。内装材は、全面的にF☆☆☆☆を採用している。	Q2 サービス性能 共用部の壁長さ比率は、0.3未満である。床面は防汚性の高い建材で水を使用して洗浄可能であり、維持管理方法が大きく異なる床材を採択させていない。配管材は、耐用年数の長い管材を採用。電源設備・精密機械の地下空間への設置を避けている。	Q3 室外環境(敷地内) 植栽により、良好な景観を形成している。夜間照明を設置し、防犯性に配慮している。
LR1 エネルギー 太陽光パネルを設置している。	LR2 資源・マテリアル LGS下地材・GL工法を採用している。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ =96%である。建物利用者のための適切な量の自転車置場・駐車スペースの確保をしている。
		その他 0

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される